



相談室だより

2025 年 9 月



長い夏休みが終わって 9 月になりました。まだまだ暑くて、サルスベリの花が元気に咲いています。2 学期が始まってまだ数日しかたっていないのに、夏休みの思い出は遠い昔のここのように思い出されるのは何故なのでしょう。

さて、夏休みといえば、私にとっては何といても「自由研究」です。さすがに高校生になると夏休みの宿題に「自由研究」はないでしょうが、みなさんも、頭を悩ませた思い出があるのではないのでしょうか？そういう私も自分自身の事もさることながら、私の子供たち、そして最近では孫たちの「自由研究」に付き合い、頭を悩ませています。「自由研究」って、なんて素敵な響きなのでしょうね！（笑）子ども 3 人分、孫 2 人分に関わってきた、いえ、関わっている私は、夏休みのメインイベントとなって重くのしかかってくるのです。今年は、4 年生・6 年生となった孫たちが、自分から「これをやりたい」とテーマを持って協力を依頼してきたので、彼らの成長を感じています。ちなみに 6 年生は、食品の「シラス」について、4 年生は大好きな「石」について、まとめてなんとか提出しました。

最近では、インターネットの普及で、検索すればすぐに答えが見つかる時代です。あえて「自由研究」をする意味があるのか？と思ったりもしますが、疑問を持つことが大切なのだと思います。日常の中で、「あれ？どうして？不思議だな。」という疑問を持つこと、そして、それを解決していくことの大切さを「自由研究」は教えてくれているのではないかと思います。

止まることなく、あっという間に過ぎていく日々の生活の中で、時々立ち止まってじっくりと考えてみるのもいいのではないのでしょうか。「自由研究」をした日々を思い出してみてください。慌ただしい生活が少し楽しく膨らんでいく気がしませんか？

スクールカウンセラー 小松 泰子

教育相談室では、学校生活での悩み、家庭での悩み、生活行動上の悩み、生活の中での不安など、解決の手助けができたと思っています。誰かに話を聞いてもらえるだけで、心が軽くなります。どんなささいなことでも気軽に相談に来て下さい。

スクールカウンセラーの来校日 原則火曜日（13:00 から 17:00）

相談室は、本館 1 階進路指導室の隣です。